

## ～令和4年度『暮らしの講座』を開催しました～



7月30日『暮らしの講座（防災学習会）』を開催し、“地域防災マネージャー”である町地域協働推進課岡主幹を講師に招き、災害への備えの大切さなどについてお話いただきました。

当日は、53名の参加があり、東日本大震災の災害派遣での体験などを真剣に聴いていました。



### 特集

#### 第29回 敬老標語入賞作品 P.2

- P.3 今年の敬老標語・講評
- 第46回 感謝のハガキ送付事業
- P.4・5 赤い羽根共同募金
- P.6 スマホ教室／あずましい余市カフェ
- P.7 令和5年度助成事業／福祉講演会のご案内
- P.8 ふれあいフォトコンテスト作品募集  
インフォメーション

令和4年度福祉講演会のお知らせ

「この時代の家庭と子育てに必要なこと」

10月15日（土）13：30開会

余市町中央公民館3階

講師：金子耕武氏（HBCラジオパーソナリティー）

発行 社会福祉法人余市町社会福祉協議会

〒046-0011 北海道余市郡余市町入舟町400番地

☎ (0135) 22-3156 ☎ (0135) 23-3664

<http://www.yoichi-shakyo.or.jp/>



この広報誌は、社協会費・共同募金助成金・広告料の一部を活用しています。年4回発行：1・5・7・10月

余市町長賞（最優秀賞）

わらってる 祖父母の顔は 世界一 沢町小学校 6年 遠 藤 ひなの  
刻まれた シワの数だけ 知恵がある 旭中学校 3年 田 中 涼太郎

余市町教育長賞（優秀賞）

かっこいい げんきにはたらく おじいちゃん 登小学校 1年 工 藤 慎一郎  
その笑顔 いつまでも私の 宝物 旭中学校 2年 高 柳 美 冬

余市町校長会会長賞（優秀賞）

祖父と祖母 言葉と心で 感謝する 大川小学校 5年 松 浦 美沙希  
祖父母の手 ぬくもり感じる 安心感 東中学校 2年 斉 藤 祈 里

余市町老人クラブ連合会会長賞（優秀賞）

ありがとう その気持ちから 笑顔咲く 黒川小学校 6年 高 橋 葵  
ありがとう 言える幸せ いつまでも 旭中学校 2年 石 井 光

余市町地域子ども会育成連絡協議会会長賞（優秀賞）

リビングで しゅくだいなかま たよりになる 大川小学校 3年 土 井 彩 音

余市町民生委員協議会会長賞（優秀賞）

ありがとう あなたがいるから 今がある 黒川小学校 6年 三 浦 璃 子

北海道新聞社余市支局長賞（優秀賞）

ひいばあちゃん おうちの中で お散歩中 登小学校 5年 森 楓

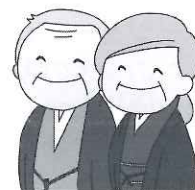
余市町社会福祉協議会会長賞（優秀賞）

おばあちゃん いつもにこにこ えがおだね 登小学校 3年 曾 我 芽 生



第29回 敬老標語入賞作品決定!!

毎年9月の「敬老の日」にちなみ、多年にわたり社会に尽してきたお年寄りへの感謝の気持ちから実施してまいりました敬老標語の募集も、今年度で29回を迎えました。今回も、各小・中学校より多数の応募があり、審査の結果入選作品が次のとおり決定いたしました。尚、今回から応募作品数の兼ね合いから、中学校の入賞作品数を4つに縮小しています。（8月19日審査）



会員募集

健康で働く意欲のある  
余市町在住で60歳以上の元気な方  
募集してます。

空いた時間で短期の就業。あなたのライフスタイルに応じた働き方ができます。

→ 高齢者の知識・経験を活かして働ける

公益  
社団法人

余市町シルバー人材センター

就業のご相談はお気軽にお問合せ下さい

☎22-7641 FAX.22-7642

余市町黒川町5丁目22番地

<http://www.yoichi-sc.or.jp/>

## 第29回 敬老標語審査講評



余市町校長会事務局長  
**明村秀之氏**  
(黒川小学校長)

敬老標語の取組は、多年にわたり、社会に貢献してきた高齢者の方々に、敬愛し、長寿をお祝いするとともに、敬老標語の作品づくりを通じ高齢者福祉についての理解と関心を深めることを目的としています。今年度で二十九回目となりました。余市町社会福祉協議会の主催として、伝統のある取組となっております。この機会をあらためて振り返る絶好の機会を作っていました。今年度も敬老標語募集に多数の児童生徒の皆さんから作品応募があり、とてもうれしく思います。取り組んでいた児童生徒の皆さん、各学校で指導いただいた先生方、ご支援いただいたご家庭の方々、誠にありがとうございました。

今年度の作品につきましても、児童生徒の皆さんが、お年寄りとの日常のふれあいをとおして、気づいたことや考えたこと、感じたことを、素直に表現した言葉がどの作品からもあふれていました。入選された作品には、おじいちゃん、おばあちゃんの優しい表情、健康で元気に働く姿、そして長年積み上げてきた経験と知恵への尊敬が、読み手それぞれの頭の中に映像として浮かんでくるものばかりでした。短い言葉から、祖父母への感謝と大好きな気持ちや伝わり、胸が熱くなりました。私自身、子どもの頃の祖父母の姿を思い出すと同時に、まだ見ぬ未来の孫に、自分もそう思われる存在になれるよう歳を重ねたいと強く思いました。

核家族が進むとともに高齢化が加速していく我が国の現状において、子どもたちと高齢者の方々の貴重なふれあいが減少傾向にあります。高齢者の方と世代間交流が進むことで、次世代を担う子どもたちへの深い愛情や期待を、子どもたち自身が実感することによって、自尊心や郷土への愛情、尊敬の念が高まっていくものと思います。このようなことから、本事業が大変意味深いものと考えております。

余市町が、高齢者の方々や子どもたち、暮らす人々すべての皆様の幸せな笑顔あふれる町、心豊かな町になることをご祈念申し上げ、講評いたします。

## 最優秀賞

(余市町長賞)



小学校の部  
沢町小学校6年 遠藤ひなのさんと堀校長と担任の近藤教諭(左)

## わらうてる

祖父母の顔は 世界一



中学校の部  
旭中学校3年 田中涼太郎さんと山下校長と担任の栗林教諭(右)

## 刻まれた

シワの数だけ 知恵がある

## 第46回 敬老の日・感謝のハガキ送付事業

77歳以上の高齢者3,345名(2,789世帯)の方へ、長寿をお祝いする感謝のハガキが届けられました。

今年も「敬老の日「感謝のハガキ」を送る事業」が町内の小中学校7校の児童・生徒の協力を得て実施されました。毎年9月の「敬老の日」にちなみ、余市町地域子ども会育成連絡協議会が各学校へ依頼し取り組んでいます。

【主催】余市町地域子ども会育成連絡協議会  
事務局：余市町青少年対策室(中央公民館内)

【共催】余市町社会福祉協議会

※この事業は、多くの皆様から寄せられた赤い羽根共同募金からの助成を受けて実施しています。



運動期間

10月1日

12月末日

# 赤い羽根共同募金

## 今年もご協力お願いします

令和4年度目標額

2,200,000円

募金を集めるのにも理由があります。それが計画募金です。

赤い羽根共同募金の目標額

「赤い羽根共同募金」は、事前に地域内の社会福祉施設や社会福祉団体、NPOやボランティア・市民団体などの各種活動に必要な資金ニーズを勘案し、使いみちの計画を立ててから募金活動を行う「計画募金」です。共同募金は「各地域で様々な福祉活動を行うために最小限度必要な額」を基に、あらかじめ“使いみちの計画”を立てることが義務付けられていることから、計画に必要な総額が「全道で今年は最低これだけの資金が必要」ということになり、これが「目標≦寄付期待額（目安額）」になります。

3～5月

助成計画と目標を立てる



助成計画をたて、要望を実現するために必要な金額を「目標額」として決め、募金活動の準備に取りかかります。

10月1日

募金活動が一斉にスタート



全国各地で10月1日から赤い羽根募金、12月1日から歳末たすけあい募金運動が始まります。

翌年度に向けて

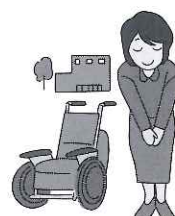
福祉団体から申請を募集



社会福祉施設や団体、ボランティアなどから、助成が必要な福祉活動の申請を募集し、配分委員会等により申請内容を調査、検討します。

翌年4月

集計後募金は助成先へ



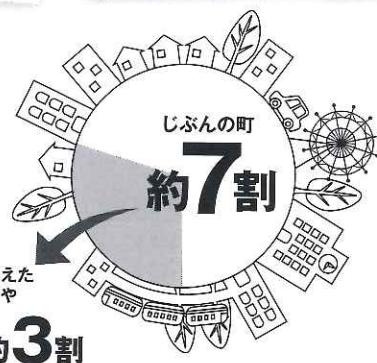
寄付金額を勘案し、助成先と助成金額を決定します。4月に助成金が交付され、道内の福祉活動に使われます。

募金の使いみち

皆様から寄せられた募金は、高齢者、障害者、子ども達などへ地域の福祉活動を支援するために役立てられています。また災害発生時には、募金の一部を災害等準備金として、被災地での災害ボランティアセンターの開設・運営などにも役立てられています。

募金の約7割は、あなたの町を良くするために使われています。

誰かのためにと思って募金をしたら、自分たちの町のための、募金でもありました。町のみんなで集めた募金は、じぶんの町を良くする活動に使われています。



ありがとう

メッセージ

NPO法人しりべし地域サポートセンター「コミュニティ茶屋」 余市町入舟町462-2  
機器整備事業 -電子ミシン購入 2台(更新)-

共同募金は、たくさんの道民の方々のやさしさによって支えられています。

令和3年度に皆様からお寄せいただいた募金の中から、今回助成決定を受けた団体より、感謝の言葉が届いていますのでご紹介します。



このたびは、赤い羽根共同募金寄付金で“電子ミシン2台”を助成していただきありがとうございました。私どもコミュニティ茶屋は、障がいのある方の働く支援として、ドーナツなどの焼き菓子・味噌・コロック等の食品の製造販売、販売店 necco の営業、企業からの下請け作業、町内にある施設の清掃作業の請負、羊毛作品や手芸品の製作販売などを行っております。また、日中活動の支援として、生活介護事業を行っております。

ご利用者様の工賃アップを目指すため、製作数を増やすことを目標としておりましたが、既存のミシンの老朽化や台数不足が課題となっていました。しかし、今回の助成金により、電子ミシンを2台導入することができ、これまで以上にミシン作業に携われる方が増え、製作数を増やすことができました。これからも大切に使用していただき、障がいのある方の働くことへのサポートを充実させていきたいと思ひます。そして、機器導入の成果として繋げられるよう、今後は営業活動の強化にも取り組んでいきたいと思ひます。本当にありがとうございました。(令和3年度助成決定)

募金は、  
未来へつづく。

共同募金運動は、戦後間もない昭和22年(1947年)に「国民たすけあい運動」として始まりました。

「困ったときはお互いさま」の気持ちから、第1回目の共同募金運動ではおよそ6億円の寄付金が寄せられました。現在の貨幣価値にすると、1,200億円に相当するといわれています。

現在では、「社会福祉法」に定められた地域福祉の推進を目的に、さまざまな地域の課題に取り組む民間団体を支援する「自分の町を良くするしくみ。」として、地域のさまざまな福祉活動を支援しています。

今年もご協力よろしく願いいたします。

余市町共同募金委員会では、「ご当地ピンバッジ募金」を実施しています。500円以上の募金でピンバッジを1個進呈しています。

余市町社会福祉協議会  
(入舟町400)

エルラブラザ(黒川町5-43)でピンバッジ募金ができますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



**余市町共同  
募金委員会**

余市町入舟町400番地

TEL 22-3156

FAX 23-3664

## 令和3年度 共同募金運動結果報告 (余市町)

令和3年度も余市町内の皆さまからの  
あたたかいご支援の気持ちと、たくさんの募金が寄せられました。

**ご協力ありがとうございました**



### 第75回 赤い羽根共同募金運動

【取扱い期間】 令和3年10月1日 ▶ 令和3年12月31日

**令和3年度共同募金総額 3,366,639円**

赤い羽根共同募金 2,001,646円

歳末たすけあい募金 1,364,993円



#### 令和3年度共同募金結果

| 募金区分   | 実績額        |
|--------|------------|
| ① 戸別募金 | 1,807,188円 |
| ② 法人募金 | 52,000円    |
| ③ 学校募金 | 61,977円    |
| ④ その他  | 80,481円    |
| 合 計    | 2,001,646円 |

皆さまから寄せられた募金のうち、93万9,646円は「余市町社会福祉協議会」を通じ、次のとおり令和4年度に於いて、様々な地域福祉活動推進のため有効に活用されます。

#### 令和4年度余市町社会福祉協議会／地域福祉事業（共募助成分）

| 事業区分                | 予算額      | %     |
|---------------------|----------|-------|
| ・高齢者福祉のために          | 73,000円  | 7.8%  |
| ・障害者（児）のために         | 13,000円  | 1.4%  |
| ・児童・青少年福祉のために       | 42,000円  | 4.5%  |
| ・ボランティアの育成・活動支援のために | 318,000円 | 33.8% |
| ・地域福祉活動のために         | 493,646円 | 52.5% |
| 合 計                 | 939,646円 |       |

#### 令和3年度 歳末たすけあい募金結果 【運動期間】12月1日 ▶ 12月31日

**募金総額 1,364,993円**

集められた募金は、一旦「北海道共同募金会」で集約され、翌年度、計画に基づき必要な金額を申請の上、余市町共同募金委員会へ助成されます。

令和3年度  
助成内訳

|                     |            |
|---------------------|------------|
| ・歳末見舞金の贈呈           | 357,000円   |
| ・地域福祉サービス基盤整備事業     | 129,653円   |
| ・障害児養護世帯就学祝贈呈事業     | 20,000円    |
| ・社会福祉団体、NPO法人などへの支援 | 650,000円   |
| ・歳末たすけあい運動にかかる経費    | 88,902円    |
| 合 計                 | 1,245,555円 |



## 高齢者(65歳以上の方)のスマホ教室

昨年度開催し好評だった「高齢者のスマホ教室」。本年度も携帯電話会社のご協力をいただき、次のとおり開催します。「スマホって何?」「どうやって使うの?」などスマホに関心のある方は、是非参加して下さい。

### 【日程・場所】

**初級編** スマホを持っていない方、スマホの購入を検討している方、スマホを持って概ね1カ月以内の方

\* 10/4(火) 13:00~15:00 中央公民館 (申込み受付は終了しました)

**中級編** LINE (またはZoom) の使い方やオンライン交流の方法を知りたい方

\* 10/18 (火) 13:00~15:00 中央公民館

\* 11/ 8 (火) 13:00~15:00 中央公民館

\* 12/ 1 (木) 13:00~15:00 福祉センター本館

【定員等】 定員は各回とも10名まで(先着順)、参加料は無料です。



## “あずましい余市カフェ”

本年6月・7月に開催し多くの方々のご参加をいただいた「あずましい余市カフェ」。第2弾として次の日程で開催します。

\* 10/14 (金) 13:00~15:00 中央公民館

\* 10/28 (金) 13:00~15:00 福祉センター本館



- ・気軽にできるゲームやレクリエーション、運営ボランティアとの交流、専門職による認知機能チェックや介護の相談などを用意しています。お気軽にお越し下さい。
- ・参加料は無料です。(飲み物付き)

### 【お申込み・お問合せ】

スマホ教室、あずましい余市カフェとも開催日の1週間前までに由いち社協(☎22-3156)へお電話でお申し込み下さい。ただし、スマホ教室は定員になり次第締め切ります。



◀今年3月に開催した「高齢者のスマホ教室」の様子



◀今年6月に開催した「あずましい余市カフェ」の様子

年中  
無休 24時間  
営業

お客様の想いに寄り添い、  
まごころを込めた葬儀をお届けします。

24時間365日ご利用可能な安置施設を完備

**(有) 余市葬祭社**

**中道造花店**

余市町黒川町12丁目83-4(本社)

☎22-3254 FAX 23-4241



もしものとき安心と信頼の全国ネット ●経済産業大臣認可 全国葬祭業協同組合連合会  
if共済会取扱加盟店 ●国土交通大臣認可 全国霊柩自動車協会 加盟店

葬儀専用式場

**中道すすらんホール**

住宅型御安置施設

**中道すすらんホール 別館 和 なごみ**

余市町黒川町13丁目10-1 ☎21-4499

家族葬・法要式場

**中道さくらホール大川**

余市町大川町3丁目79 ☎48-9494

令和  
5年度

# 地域福祉活動助成事業のご案内



## 公募による応募団体募集のお知らせ

よいち社協では、町民の皆さまからお預かりした社協会費や寄付金、共同募金からの助成金等、貴重な浄財を主な財源として、余市町内で活動するボランティアグループや福祉団体に対し助成を行い、活動の支援を行うことにより地域福祉の推進を図っています。

令和5年度応募団体を募集いたしますので、次の応募要領をご参照のうえ申請して下さい。

### 応募要領 (概要)

|        |                                                                                                                                                                                             |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① 対象団体 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・余市町内で1年以上継続した活動実績のあるボランティア団体等</li> <li>・構成人員が5名以上で代表者や会計責任者を定めていること</li> <li>・法人格を有する団体でないこと（NPO法人は除く）</li> <li>・宗教、政治、営利活動を目的とする団体でないこと</li> </ul> |
| ② 対象事業 | 高齢者、障害者、児童等の福祉の向上を目的とした自主的・積極的な活動に資する事業                                                                                                                                                     |
| ③ 助成金額 | 1団体につき事業費の3分の2以内で上限額3万円                                                                                                                                                                     |
| ④ 申請方法 | <p>申請書に必要な書類を添付して、11月30日(水)までに提出して下さい。</p> <p>※応募要領・申請書の様式は、本会ホームページからダウンロードできます。<br/> <a href="http://yoichi-shakyo.or.jp/">http://yoichi-shakyo.or.jp/</a></p>                            |

提出先・問合せ先

余市町社会福祉協議会

〒046-0011

余市町入舟町400番地

☎22-3156

### 令和4年度 福祉講演会のご案内

## 「この時代の家庭と子育てに必要なこと」

「子育てに最も大切なこと」、「期待されるおじいちゃんおばあちゃんのサポート」など今の時代の子育てに必要なことを“ファミリー・トーク”していただきます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う会場の人数制限のため、  
余市町民限定、先着50名までとさせていただきます。



と き：10月15日（土）13：30開会

ところ：余市町中央公民館（大川町4-143）

講 師：金子耕式氏

FTオフィス (Family Talk Office) 代表  
HBCラジオ「金子耕式のファミリートーク」パーソナリティー

参加  
無料

『福祉講演会』に関するお申込み・お問合せ ☎22-3156



●川柳・俳句・短歌集 記録研究／記念誌等  
企画－印刷－製本－発行 あらゆる印刷の相談は…



〒046-0004 北海道余市町大川町14丁目14番地

株式会社 **おおはし**

●mail:oo84@cocoa.ocn.ne.jp

TEL(代)0135-23-4591 / FAX 0135-22-3600

2022

# ふれあいフォトコンテスト 作品募集!

【応募締切】10/31(月) ※当日消印有効

今年は「しあわせ」をテーマに、親子での団らんのひとときやほのぼのとした様子、お年寄りの生き生きとした姿、子どもたちの元気ではつらつとした様子など、思い思いに「しあわせ」をイメージした写真をご応募ください。心に焼きつく感動的な作品をお待ちしています。

## 【募集要項】

- ✦ テーマ / 「しあわせ」
- ✦ 被写体 / 家族、子供、高齢者 ※被写体となっている人に必ず応募の承諾を得てください。
- ✦ 作品規格 / 応募者本人が撮影（過去1年以内）した未発表の作品。  
カラープリントでサイズは2L版(127mm×178mm)に限る。  
撮影画像の加工・合成等の修正した写真は不可。  
トリミングは可。写真に日付が入らない様にして下さい。
- ✦ 応募資格 / 余市町在住又は在勤の18歳以上の方
- ✦ 応募先 / 〒046-0011 余市町入舟町400番地 余市町社会福祉協議会内  
「ふれあいフォトコンテスト」係 ☎22-3156
- ✦ 入賞 / ふれあい大賞【最優秀賞】1名様：1万円商品券・記念品  
ドラマチック賞【優秀賞】2名様：5千円商品券・記念品  
審査員特別賞【入賞】2名様：3千円商品券・記念品
- ✦ 入選発表 / 11月をめどに審査し入賞者へ通知します。

※詳細については、町内公共施設に備え付けのチラシをご覧ください。

本会ホームページからもダウンロードできます。http://yoichi-shakyo.or.jp/

【主催】社会福祉法人余市町社会福祉協議会 【共催】子育てサポートセンター

## ご寄付いただき ありがとうございました

皆様のご寄付は福祉のまちづくり推進のため、有効に活用させていただきます。

- 安部 正昭 様 (小樽市入船4丁目5-5) 30,000円
- 大磯 邦子 様 (倶知安町北4条西4丁目) 10,000円
- ニッカウキスキー株式会社 様 100,000円  
(社会貢献活動の一環/ニッカ版エコマイレージ活動)
- (有)石岡商店 様 (黒川町8丁目38) 2,808円  
(店頭募金箱)



## 心配ごと相談のご案内

ひとりで抱え込まないでまずご相談ください。お電話でもかまいません。

相談員があなたの“不安”を受け止め、親身に解決方法を提案いたします。

【相談日時】毎月2回 13:00～16:00

【会場】余市町福祉センター入舟会館

【申込み】余市町社会福祉協議会

☎22-3156

### ～今後の相談日～

10月5日・19日/11月9日・24日

12月7日・21日/1月11日・25日

2月8日・22日/3月8日・22日

